
デジタルサイネージの現状と活用事例

～JR東日本におけるサイネージのトピックスなど～

デジタルサイネージとは？？

■デジタルサイネージの現状

■デジタルサイネージの定義

屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ネットワークに接続したディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するシステムを総称して「デジタルサイネージ」と呼ぶ

(一社)デジタルサイネージコンソーシアム ホームページより

▼主な設置場所(屋外広告・交通広告・ショールーム・ショップ・オフィス etc)

▼用途: 広告・インフォメーション・環境演出・公共情報 etc.



渋谷ハチ公前交差点



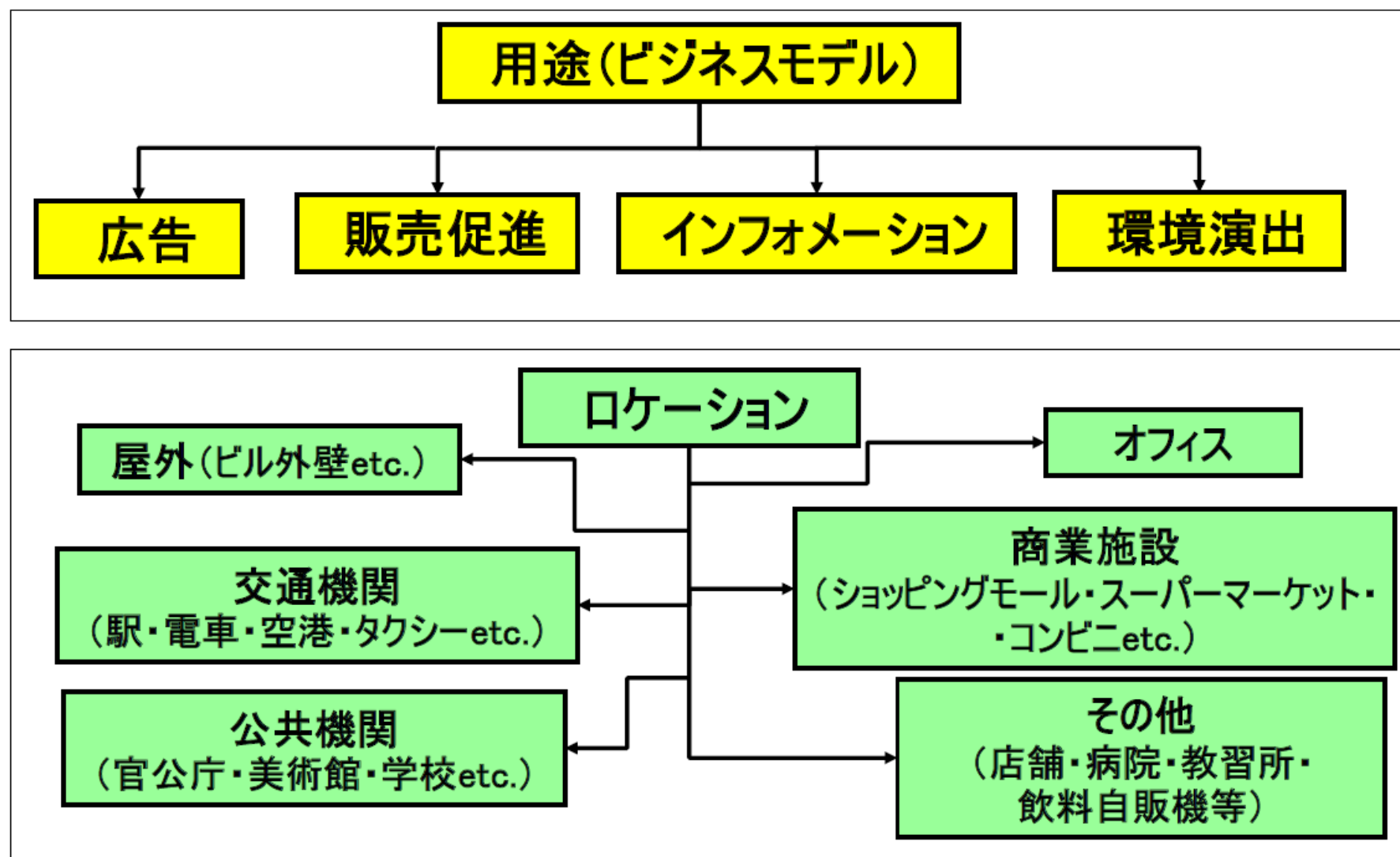
トレインチャンネル



六本木ヒルズ

■デジタルサイネージの現状

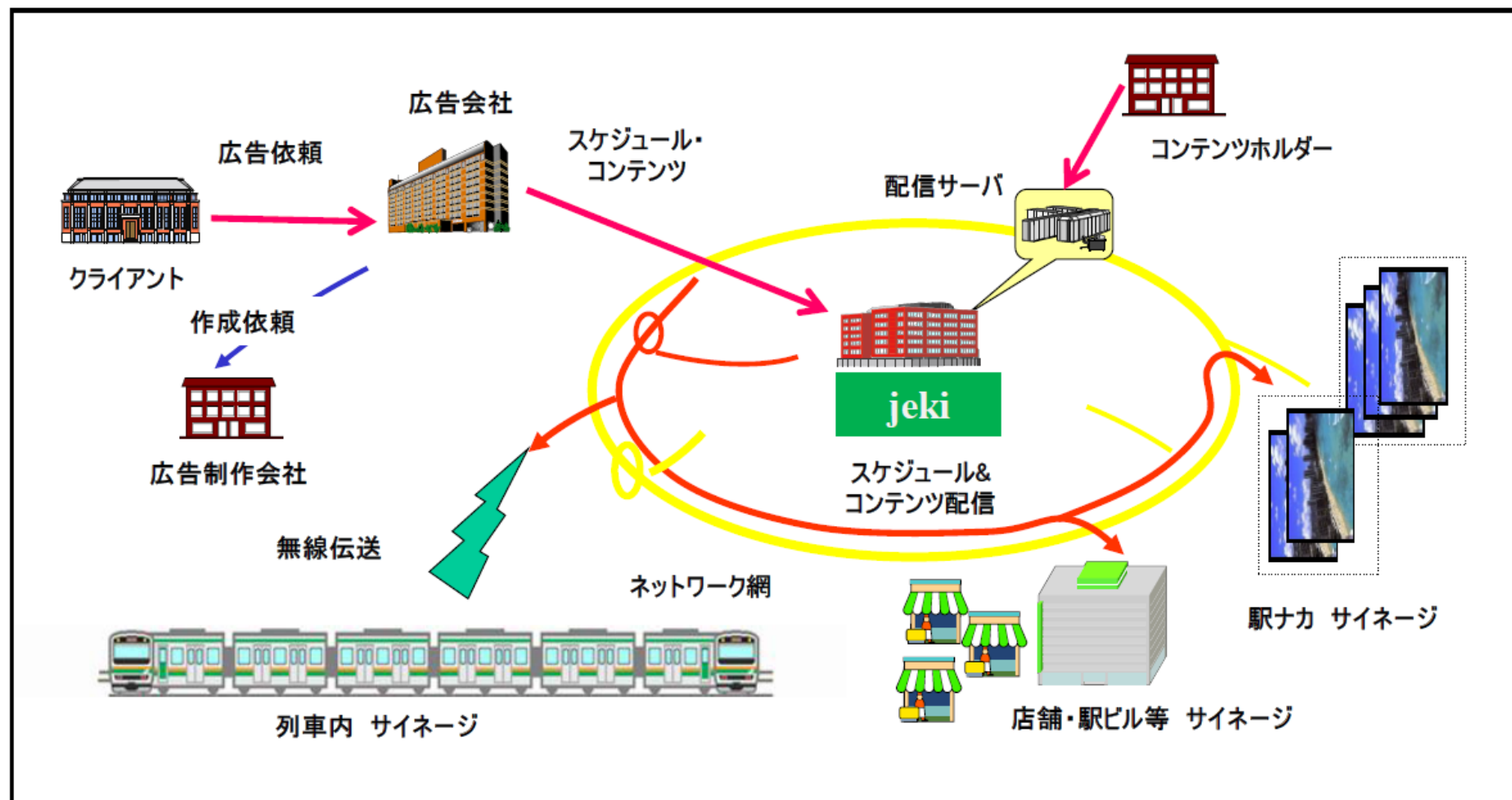
■デジタルサイネージの用途とロケーション



デジタルサイネージの展開事例

■デジタルサイネージの展開事例

■ネットワークイメージ(広告モデル)



■デジタルサイネージの展開事例

■トレインチャンネル

(山手線・中央線・京浜東北線・成田エクスプレス・京葉線・埼京線・横浜線・南武線・常磐線各駅停車)



山手線 トレインチャンネル



中央線 トレインチャンネル



京浜東北線 トレインチャンネル



京葉線 トレインチャンネル



N'EX トレインチャンネル



埼京線 トレインチャンネル



横浜線 トレインチャンネル



南武線 トレインチャンネル



常磐線各駅停車 トレインチャンネル

約3,100両 **24,500**面(2015年3月現在)
全編成導入完了時点で約**26,800**面

■デジタルサイネージの展開事例

■J・ADビジョンのネットワーク展開

東京駅中央通路 65インチ(14面)



秋葉原駅電気街口
65インチ(8面)



秋葉原駅中央口
65インチ(7面)



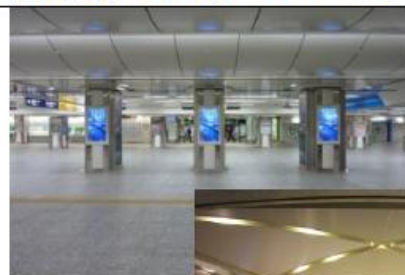
東京駅京葉通路 65インチ(10面)



五反田駅 65インチ(2面)



横浜駅中央通路 52インチ(5面)



横浜駅南口 65インチ(16面)



55駅436面

2015年7月現在



新橋駅 65インチ(10面)



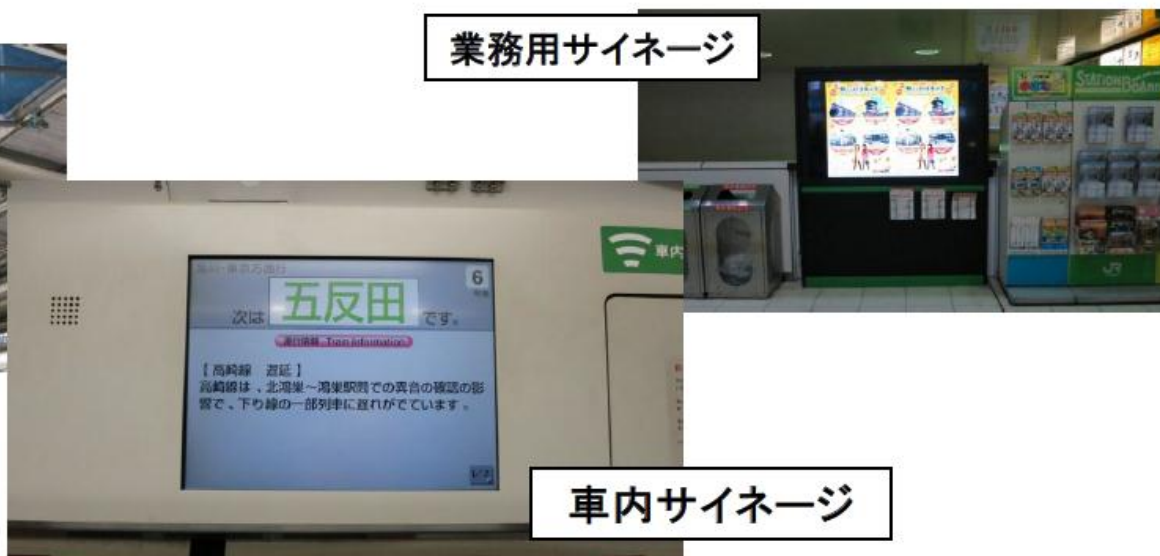
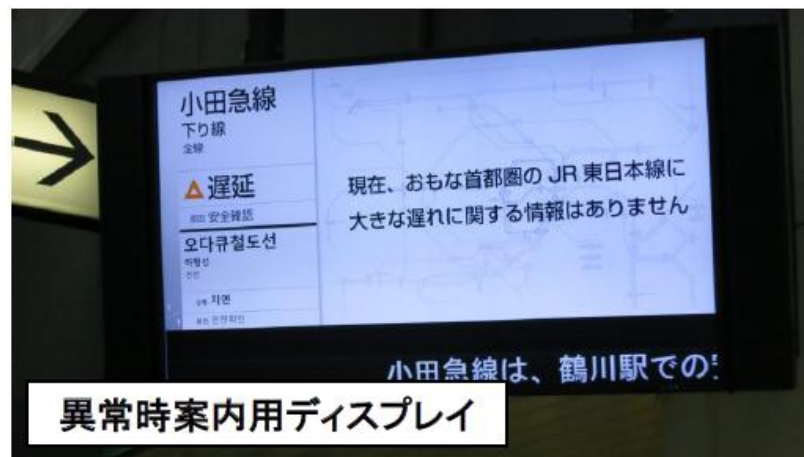
渋谷駅 65インチ(8面)



- レイアウト : コンコース等、お客さまの流動ポイントに複数面を展開
- 販売方法 : 駅特性により、週単位・月単位で販売(動画・静止画に対応)

■デジタルサイネージの展開事例

■鉄道の情報提供(運行情報など)



■デジタルサイネージの展開事例

■鉄道の情報提供(外国のお客さま向け)



訪日旅行センター サイネージ(東京駅)



訪日旅行センター サイネージ
(羽田国際ターミナル駅)



ルートファインダー

デジタルサイネージ活用のために

■デジタルサイネージ活用のために

1. 目的・効果の想定、評価基準の明確化

- 1)「誰が」、「誰に」、「何を」、伝えるのか？
- 2)それはサイネージでなければ実現できないことか？
- 3)どのような成果を期待するのか？

2. 情報デザインの必要性

※多くの場合、サイネージ単体ではコミュニケーション不足

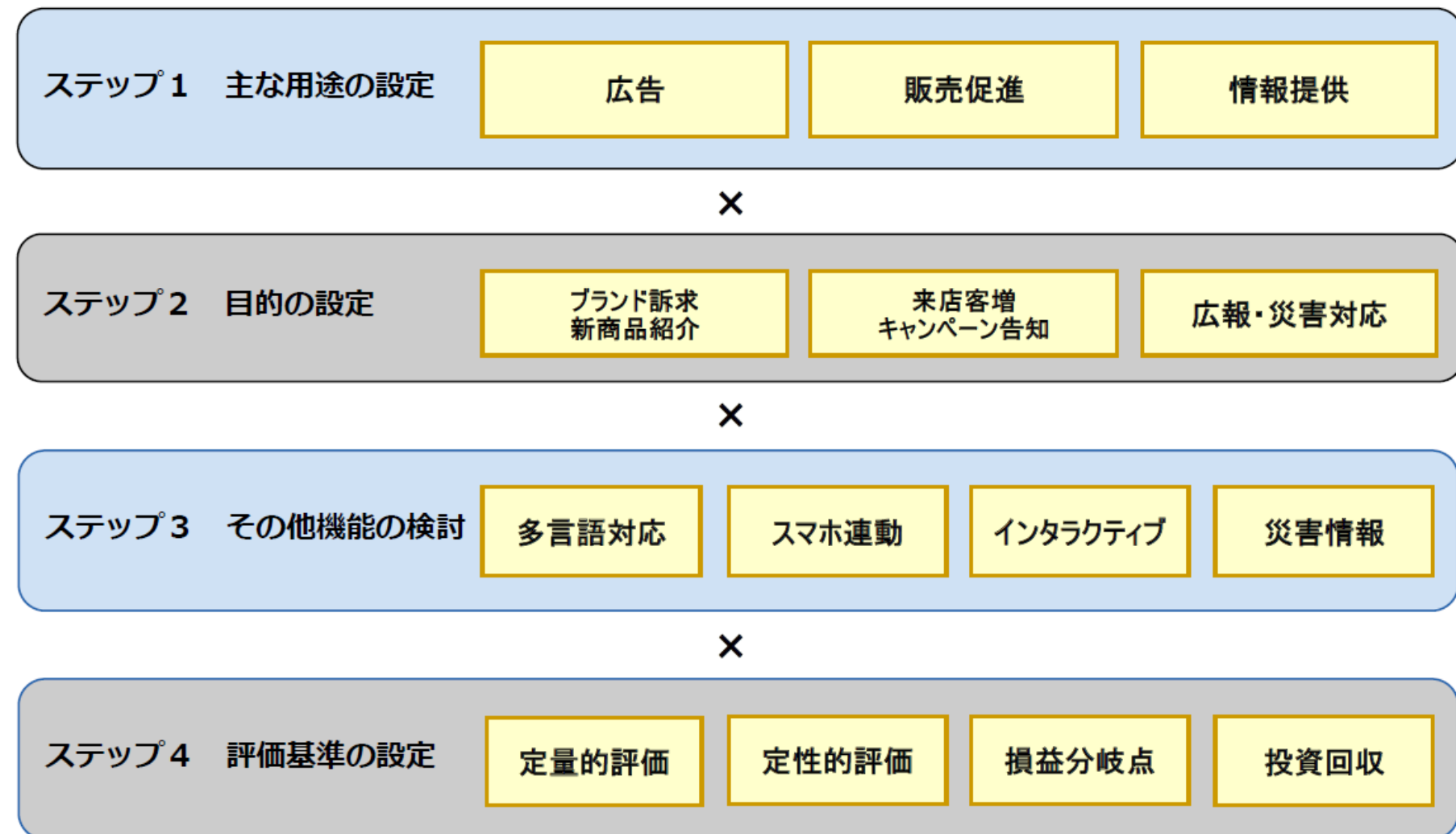
- 1)サイン、ペーパーメディア・WEB・モバイル等、情報ツール全体のデザイン
- 2)push or pull の使い分け

3. サイネージの得意分野・不得意分野

- 1)一度に複数の利用者に伝達できる
- 2)大量の情報伝達には向いていない→モバイルへ誘導
- 3)対象・用途に合わせて単機能化するほどわかりやすい

■デジタルサイネージ活用のために

■サイネージ設置のための検討プロセス



■デジタルサイネージ活用のために

■目的・用途の明確化

- 1) サイネージで実現したいことは何か? 目的・成果の想定
- 2) それはサイネージでなければ実現できないことか? ... サイネージの必然性

■検討事項

1. ロケーション 設置フォーマット
設置位置 サイズ 面数

2. デバイス・システム
機種選定 配信システム
通信方式 筐体設計

3. コンテンツ
入手経路・表現手法

4. オペレーション
配信体制 配信頻度 etc.

5. メンテナンス
保守体制 清掃・点検 etc.

■他デバイスとの連携
■コンテンツのマルチユース

■効果の検証
■収支のトレース

■デジタルサイネージ活用のために

■情報デザインの中でのサイネージ定義

用途・目的	ロケーション	コンテンツ	要求仕様	追加システム
■ ■	■ ■	■ ■	■ ■	■ ■
■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
■ ■	■ ■	■ ■	■ ■	■ ■

- 用途・目的毎にロケーションを設定し、それに合わせた仕様を検討する。
- WEBやモバイルアプリ、サインや印刷物等と連携したシームレスな情報提供を行う。